

柏崎刈羽原子力発電所 1号機について

1 . 沿革

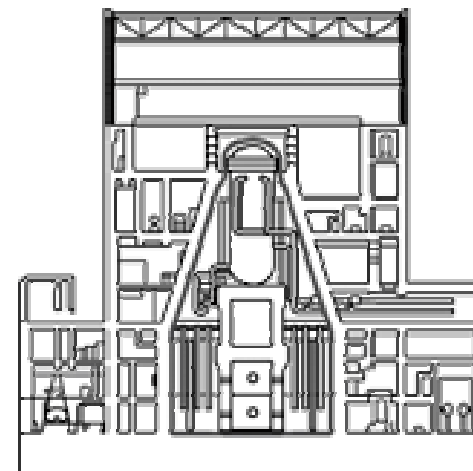
柏崎刈羽原子力発電所 1号機は1975年3月に原子炉設置許可を申請し、1977年9月に原子炉設置許可を取得した。

その後、1978年4月の敷地造成工事着工、同年12月より建設工事に着手し1985年9月18日に営業運転を開始した。

1号機は東北電力（株）と共同開発しており、発電電力（運転維持に必要な電力を除く）の50%を東北電力（株）へ広域融通している。

2 . 設備の概要

- 型式：沸騰水型軽水炉（BWR），マーク Ⅱ型
- 原子炉熱出力：329.3万キロワット
- 電気出力：110万キロワット



3 . 運転実績

- 運転状況：第16回定期検査中（2011年8月6日～）
- 累計発電電力量（運転開始以降）：1,650億2,273万キロワット時
- 累計設備利用率（運転開始以降）：約6割